

CAMPUS PRESS

長崎総合科学大学
学報

JULY
2023
NO. 120

contents

- 新学長あいさつ
- 新スタッフ紹介
- New Students Interview
- 話題人
- NiAS Times
- NiAS Topics
- 地域・産学官連携
- 未来創造寄付金
- 法人の財務状況
- 附属高等学校ニュース
- information

CAMPUS PRESS

長崎総合科学大学学報 No.120 2023年(令和5年)7月
編集・発行 長崎総合科学大学 入試広報課 〒851-0193 長崎県長崎市網場町536 TEL.095-838-5131 <https://nias.ac.jp/>

Information



資料請求
受付中

大学案内パンフレット発行!

長崎総合科学大学の2024年度入学者用の大学案内パンフレットと学生募集要項が完成しました。パンフレットは「大学案内」のほか、概要を紹介した「ダイジェストガイド」があります。お気軽に資料をご請求ください。

◎詳細は入試広報課または
大学ホームページ <https://nias.ac.jp/>まで

お問い合わせ先 ☎0120-801-253
E-mail adm@NiAS.ac.jp

学費サポート制度(特待生制度・優待生制度)

特待生 A 一般選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)および 共通テスト利用選抜にて選考

対象は人物に優れ、成績上位の者。上位をA1、それに次ぐ者をA2とします。
A1は授業料の全額を免除、A2は授業料の半額を免除します。
※成績不良等で取り消し有

特待生 B 総合選抜および 外国人留学生入試にて選考

対象は、高度な特技・資格を有し、それを本学で発揮しようとするなど、特色のある者。
上位をB1、それに次ぐ者をB2とします。
B1は授業料の全額を免除、B2は授業料の半額を免除します。
※外国人留学生入試はB2のみの選考になります。
※成績不良等で取り消し有

スポーツ特待生 総合選抜にて選考

対象は、スポーツにおいて優秀な成績を収め、それを本学で発揮しようとする者。
ただし、対象競技種目はサッカー。授業料の半額を免除します。
※成績不良等で取り消し有

在学生の優待制度

3年生または4年生で学力および人格が優れた者に対して授業料を免除します。
3年生は2年次までの成績、4年生は3年次までの成績が選考対象となります。
(3年次で優待生に採用された者も、4年次には再度選考となります)

入試日程

入試区分	出願期間	試験日
総合選抜	I期	9/1(金)~10/6(金)
	II期	10/10(火)~11/10(金)
	III期	11/13(月)~12/6(水)
	IV期	1/9(火)~1/31(水)
	V期	2/1(木)~3/1(金)
	VI期	3/4(月)~3/18(月)
一般推薦選抜	前期	11/1(金)~11/13(月)
	後期	12/1(金)~12/6(水)
一般選抜	I期	1/9(火)~1/26(金)
	II期	2/13(火)~3/5(火)
	III期	3/11(月)~3/18(月)
大学入学共通テスト 利用選抜	I期	1/9(火)~2/2(金)
	II期	2/13(火)~3/7(木)
	III期	3/11(月)~3/19(火)

きわめる。拓く。創り出す。

NiAS 長崎総合科学大学

※NiAS(ニアス)は、大学の英文名
Nagasaki Institute of Applied Scienceの略称です。

長崎総合科学大学「Facebook」&「LINE」!大学の様々な情報を配信しています。ぜひ、ご登録ください。

f <https://www.facebook.com/nias.ac.jp>

LINE @nias

SNSでも情報発信中

出前講義、
体験学習
申込受付中



『出前講義』豊富なメニュー

本学では、大学教員が高校などに向向いていく出前講義を実施しています。生徒の皆さんに大学講義の雰囲気を感じていただき、さらに日常の授業では体験できない、より専門的な内容や最新の研究成果などについて、わかりやすくお話しするものです。



『体験学習』多彩なプログラム

高校におけるキャリア教育、進路指導の一環として、本学の施設・設備を利用した学習プログラムを準備しています。



オープンキャンパス2023

OPEN CAMPUS

7.23^日 8.20^日 9.24^日

時間 10:00~14:00(予定)
※受付 9:30~

場所 長崎総合科学大学グリーンヒルキャンパス



※詳細はホームページ等でご確認ください。

きわめる。拓く。創り出す。
NiAS 長崎総合科学大学
Nagasaki Institute of Applied Science

本学サイトに
アクセスできます。



学長就任にあたっての抱負

「ひとつ先の風景」へ

長崎総合科学大学 学長

黒川 不二雄 Fujio Kurokawa

山口県出身
工学博士(大阪府立大学)
研究分野：電子回路、パワーエレクトロニクス

1984年長崎大学工学部助手、同助教、准教授、教授、同大学院工学研究科副研究科長兼大学院生産科学研究科副研究科長、同大学院研究科グリーンシステム創成科学専攻長、同大学院研究科電気・情報科学部門長を経て、2017年長崎総合科学大学大学院新技術創成研究所特命教授に就任。
同年10月から学術教授(特命教授)
2023年4月から現職。

- ・電子情報通信学会会員(2018年12月よりフェロー会員)
- ・電気学会会員(2005年2月より上級会員)
- ・IEEE(米国電気電子学会)会員
(2011年1月よりFellow Member 2023年1月よりLife Fellow Member)
- ・照明学会会員(2010年4月より専門会員(Fellow Member))

Top message

直近の3名の学長(16代貴島勝郎先生、19代木下健先生、21代池上国広先生)は造船や海洋を専門分野とする方が続いていました。今から80年前の1942年(昭和17年)に当時の長崎の主要産業であった造船業の人材育成を担うために設立された本学として、それは当然のように感じられます。この度、長崎総合科学大学の学長を仰せつかりましたが、私の専門分野は電子回路、最近では特にパワーエレクトロニクスと呼ばれる分野であり、造船や海洋とは直接的な関係にはない分野からの抜擢となります。

本学は、1965年(昭和40年)県内では初めての私立大学「長崎造船大学」となったことを経て、1978年(昭和53年)に先端技術の多様化にあわせて「長崎総合科学大学」と改称し、現在は工学部と総合情報学部の2学部2学科8コース、大学院工学研究科、附属高等学校並びに別科日本語研修課程を設置する大学へと発展しました。この発展の経緯からは電子回路という全ての産業に関わる分野からの学長というのにも大学として「ひとつ先の風景」を描くために意味があるかも知れません。さて、日本には少子化という大きな



な課題が押し寄せており、教育の場にもそれは大きな影を落としています。また、デジタル化やカーボンニュートラルといった技術的な課題にも多く直面しています。

それらを受けて、長崎総合科学大学は、多人数クラスの基礎的な分野の学科からなる組織から、少人数クラスの多数のコースからなる効率的な教育組織に姿を変えてきました。伝統を引き継ぐ船舶工学コース、工学系の大学にとって基幹となる機械工学、建築学、電気電子工学の各コースから、社会の要望に応えた医療工学・マネジメント工学、生命環境工学および知能情報コースと幅広い分野を網羅することで、社会からの様々な課題に対応できる即戦力の人材の育成を図っています。一方で、「昨年の科学雑誌ニュートンの理工系研究力大学ランキングで33位(私立大学では10位)」と健闘しています。

生や教職員にとって、さらには地域の方々にとってもっと有意義な大学になるべく、大きく舵を切っているところで。日本はグリーンエネルギーへの大転換半導体産業の再興、世界に後れを取ったデジタル化の推進、さらにはガソリン車からEVへのシフトといった多くの課題に直面しています。本学は、様々な研究プロジェクトに参画して、教授陣と学生が一緒になってロボットや医療機器、EV・電動船、カーボンニュートラル、半導体、IT・AI、地域共創といった社会から強く求められている研究と人材育成を進めています。その中で、次の世代の技術と人材を担う大学として「ひとつ先の風景」を描くことが大事です。そのための教育、研究、運営体制を幅広い分野に関わる電子回路の専門家として整えることが私の責務です。皆で、それぞれのアプローチャで、「ひとつ先の風景」を親に行きましょう。

現在、これらの強みを活かしつつ、学

NEW COMMER 新スタッフ紹介

ようこそ
長崎総合科学大学へ

今年度、
新たにスタッフとなった
教職員を紹介します。

- ◎所属
- ◎趣味・特技
- ◎抱負など一言

土居 二人
としい にかずと

◎ 工学部 工学部 医療工学コース
◎ BAR巡り
◎ 4月より医療工学コースへ配属となりました。教育・研究に汗を流しながら、長崎総合科学大学の発展に貢献できるように活動してまいります。

西田 篤史
にしだ あつし

◎ 附属高等学校 常勤講師
◎ スポーツ観戦、野球、ゴルフ(下手ですが)
◎ 高校勤務は初めてで未知の世界です。地理の授業と野球の指導を一生懸命頑張ります。私自身も高校生活を楽しみたいと思います。

馬渡 秀孝
またり ひでたか

◎ 附属高等学校 常勤講師
◎ 登山、サイクリング
◎ 専門教科は英語です。中学校時代に苦手意識を持った生徒も多いと思いますが、英語は楽しいものだと思ってもらえるように頑張ります。

中村 理恵
なかむら りえ

◎ 附属高等学校 常勤講師
◎ 映画鑑賞
◎ 生徒の皆さんの楽しく充実した高校生活のため、頑張っています。

長嶋 一輝
ながしま かずき

◎ 入試広報課 係員
◎ テレビゲーム、読書(漫画)バドミントン
◎ 学生や親御さんの目線になって日々の業務に取り組みたいと思います。自転車通勤なので事故を起こさないように注意したいです。

上川 ひろみ
かみかわ ひろみ

◎ 図書課 係員
◎ 朝ドラ鑑賞・紙工作
◎ 居心地がよく利用しやすい図書館を目指して頑張ります。皆さま、ぜひお気軽に図書館にお越しください。

杉永 真子
すぎなが まこ

◎ 学生生活支援センター カウンセラー
◎ ギター
◎ 皆さん一人ひとりの心に寄り添い、学生生活をサポートしていきたいと思っています。気軽に話しかけてください。

高尾 律子
たかお りつこ

◎ 学務政策課
◎ 読書、スポーツ観戦(野球・サッカー)
◎ 学生の皆様が有意義な学校生活を過ごせるよう明るく丁寧に仕事に取り組んでいきたいと思っています。

本田 静香
ほんだ しずか

◎ 管財課
◎ 漫画・アニメ
◎ 親切丁寧な対応を心がけます。管財課の業務を通じて皆様のサポートをさせていただきます。

New Students Interview

入学して約2か月、長崎総合科学大学はどんな感じ？



工学部工学科 建築学コース
西津 夢月菜 さん

長崎工業高等学校(長崎県出身)
大学に入学するまでは新しい環境でやっ
ていけるのか不安でしたが、友達も増え、授
業と授業の空いた時間に友達と近くのカ
フェに行ったり、資格の勉強をしたり、放課後
はバイトをしたりと毎日充実した学校生活を送っています。



工学部工学科 医療工学コース
丸尾 頼輝 さん

長崎南高等学校(長崎県出身)
入学した当初は、90分という講義時間が
とても長く感じましたが、すぐに慣れ、先生方
の授業はとても面白く、90分があっという間
に感じるようになりました。また、大学では
サッカー部に所属していて、サッカー部での
新しい友人や、講義などで他学生との交流
も増え、毎日、楽しく過ごしています。



総合情報学部総合情報学科 知能情報コース
餅田 能敬 さん

佐世保中央高等学校(長崎県出身)
初めは、大学で友達ができるか不安でし
たが、入学して2ヶ月がたった頃には、友達も
でき、サークルに入って先輩たちとも仲良く
することができました。先生方にわからない
ことを質問すると優しく教えていただきました。
まだ、慣れないこともあるけど、充実した
大学生活にしていきたいです。



総合情報学部総合情報学科 マネジメント工学コース
伊勢田 健太郎 さん

川棚高等学校(長崎県出身)
私は入学するまで大学の勉強についてい
けるのか、はじめは不安に思っていました
が、数学や英語の授業では自分の学力に
合ったレベルのクラスで学習することが
でき、大学の雰囲気も良く、勉学に励むための
環境が充実していると私は入学してから感
じました。その中で自分の深めたい分野を深
めていけるように取り組んでいきたいです。



工学部工学科 機械工学コース
高木 翔太 さん

島原高等学校(長崎県出身)
大学生活を初めてから約2か月経ち、友人もたくさんできて
充実した大学生活を送ることができています。大学は高校とは
大きく違い、自分から行動することが求められる場所なので先生
の指示を待つのではなく積極的に自学や質問をすることが
大切だと思います。大学は友人と切磋琢磨して学習できる良
い環境だと私は思います。



総合情報学部総合情報学科 生命環境工学コース
鮎川 弥奈美 さん

杵岐高等学校(長崎県出身)
私が志望した理由は、入試制度が多
様で自分にあった方法を選べると思った
からです。特待生制度などがあり、自分の
勉強に集中できるような制度に魅力を感じ
ました。また、研究内容も幅広く、将来
就きたい職業に近づけると思い志望しま
した。



工学部工学科 電気電子工学コース
永木 優吏 さん

秀岳館高等学校(熊本県出身)
県外の学校への入学でしたので、新しい
環境でうまくやっけていけるのかとても不安で
したが同じコースの人とすぐに仲良くなること
ができ、授業やサークルなどを通じてほかの
学部の人や先輩とも仲良くなることのできて
楽しく学校生活を送っています。大学生は、
自分で決めたりすることや自由になることが
増えるのでしっかりと考え、目標をもって学生
生活を送っていきたくです。



総合情報学部総合情報学科 生命環境工学コース
岡橋 凜弥 さん

大村工業高等学校(長崎県出身)
大学の授業は、高校と違い50分
から90分になったので、初めは集中
力が切れることがあったが、最近
は慣れてきて集中力が持つようになり
ました。また、化学概論やデータサイ
エンス入門など専門科目では、高校で
学んだことよりも詳しく、新しいこと
を知ることができるので楽しいです。



別科日本語研修課程
許 鐸 奕 さん

(中国出身)
長崎総合科学大学の別科は、クラス
の人数は少ないですが世界中から留
学生が集まっています。異なる文化を持つ
学生がここで交流しています。困ったとき
はお互いに一生懸命助け合っています。
先生も学生の悩みを聞いて相談に乗っ
てくださいます。美しいキャンパスのある
この大学で良い思い出を作っていきたい
です。



工学部工学科 船舶工学コース
山崎 隆之介 さん

大村高等学校(長崎県出身)
大学は高校との違いがたくさんあって、わからないことがたくさん
ありましたが、先生方や先輩方の助けもあり大学生活にも慣れてき
ました。友達も思っていたよりもすぐにできて毎日楽しい大学生活
を送っています。また、授業で分からないところがあっても先生方は
丁寧に教えてくださいます。これからも分からないことがあると思
いますが、自分の目標に向かって頑張ります。



工学部工学科 電気電子工学コース 純真高等学校(福岡県出身)
橋本 正生 さん

私は電気系に興味があり、本学の電気
電子工学コースで、電気工学や通信、エレクト
ロニクス分野を学べることを知り、志望しま
した。興味あることを専門的に4年間たくさん
学び、身につけて、充実した大学生活にしてい
きたいと思います。



総合情報学部総合情報学科 マネジメント工学コース
田中 萌乃 さん

長崎女子商業高等学校(長崎県出身)
私は、スポーツマネジメントに興味
があり、長崎総合科学大学で、スポーツマ
ネジメントに関する専門的な知識を学
び、スキルを身につけたいと思い、本学
を志望しました。さらに、企業へのイン
ターンや、現場へ訪問し、課題を見つけ
スポーツ企業を題材に専門能力を高め
ることができるというところに魅力を感じ
ました。



別科日本語研修課程
ダブガツェレン ムフツェツェグ さん

(モンゴル出身)
私は長崎総合科学大学を先輩に紹
介してもらいました。長崎総合科学大学
では、先生方がわかりやすく教えてくださ
り、学生のための補習もあります。大学の
環境もいいですし、大学や大学院を目指
している留学生にとって、とても良い大
学だと思って入学しました。



総合情報学部総合情報学科 知能情報コース
田中 小雪 さん

私は情報系に興味があり、情報に関することを学ぶことができる本学
の知能情報コースを志望しました。将来、情報系の職業に就きたいと
考えているので、資格をできるだけたくさんとれるよう勉学に励んでい
きたいと思います。



工学部工学科 医療工学コース
伊福 誠人 さん

長崎工業高等学校(長崎県出身)
私が本学を志望した理由
は、チーム医療の一員として、医
療現場を支える臨床工学技士
を目指したいと思ったからです。
高校で学習してきた電子系
の知識を生かしつつ、人体・生命
や医療機器など医学に関する
分野も習得し、将来必要とされ
る人材になれるように頑張って
いきたいです。



工学部工学科 機械工学コース
福田 那奈美 さん

佐世保南高等学校(長崎県出身)
私が本校に入学した理由はロボットに興
味があり、この機械工学コースのロボット工
学プログラムでいろいろ学べると知ったから
です。私はロボット関係の仕事に就きたいと
考えているので皆さんの資格が取れるよう
勉学に励んでいきたいと思っています。



工学部工学科 建築学コース
田添 聖哉 さん

長崎総合科学大学附属高等学校(長崎県出身)
私は元々建築士になりたいという目標があり、
そのことを高校の先生に相談したときに長総大
を薦めて頂いたことで、この大学への進学を考
えるきっかけとなりました。大学卒業後の就職先
のことについてもしっかり手厚くサポートしてい
ただけのことも聞き、更に長総大への進学意欲が
増しました。今は建築士になるために毎日大学
で勉学を励んでいます。

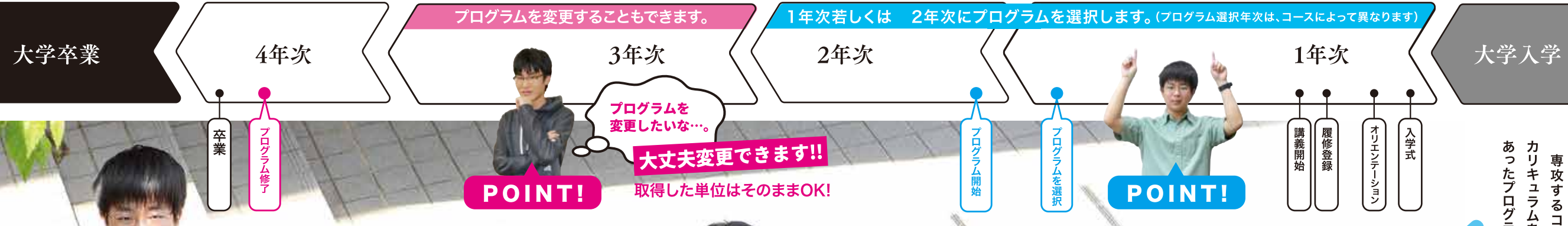


工学部工学科 船舶工学コース
丸山 志颯 さん

東京学館高等学校(千葉県出身)
幼いころから船舶が好きで私は造船に携
わりたいと思い、造船8大学の一つである長
崎総合科学大学を志望しました。船舶海洋
試験水槽を所有し、多くの造船会社と交流
を持ち、非常に高い就職率を誇る船舶工学
コースで知識を身につけ日本の造船を支え
る一員になるために勉学に励みます。

新・教育プログラムのプロセスとポイント

話・題・人



やりたいことを
学問しよう!



西原 知希さん



香月 紫音さん



中島 侑也さん

多様なコースと分野を 横断する教育プログラム

工学部工学科				
船舶工学コース プログラム 船舶工学 海洋工学	機械工学コース プログラム 機械システム工学 ロボット工学	建築学コース プログラム 建築学	電気電子工学コース プログラム 電気電子工学 IoTシステム	医療工学コース プログラム 臨床工学 医用工学

■…基本カリキュラム
■…横断的教育プログラム

総合情報学部総合情報学科		
知能情報コース プログラム 知能情報 AIシステム	マネジメント工学コース プログラム スポーツマネジメント 地域ビジネス	生命環境工学コース プログラム 生命環境工学 省エネルギー工学 衛生工学

注目のプログラムを
チョイス



三岳 史知さん

新・教育プログラムとは？
専攻するコースの枠組みに縛られることなく、他コースの
カリキュラムを取り入れたプログラムを自由に選択でき、自分に
あったプログラムで技術と知識を身につけることができます。



● プログラムの紹介はこちら
https://nias.ac.jp/001_Students/newpg.html

● プログラムに関するお問い合わせはこちら
教務課 / TEL095-838-5308
メール kyomu@NiAS.ac.jp

『新・教育プログラム』について聞いてみた! ✓

人工知能を自在に使うAI人材!

機械工学コースと電気電子工学コースとの連携をはかり、
プログラミング技術・ネットワーク技術・統計処理などAIを実践展開できる即戦力を育成します。

総合情報学部総合情報学科 知能情報コース
AIシステムプログラム 4年 香月 紫音 (川棚高等学校)

総合情報学部総合情報学科 知能情報コース
AIシステムプログラム 4年 西原 知希 (佐土原高等学校)

入学当初は、知能情報コースにある『知能情報プログラム』と『AIシステムプログラム』について、あまりよく知らず、どちらのプログラムにするか迷っていました。2年次に「人工知能基礎」講義で人工知能の基礎を学び、3年次では、実際に自分たちでプログラムを作成して動作させたり、AIに学習させたりなど、AIの基礎と実践技法について学びました。AIは、画像の分類や認識、膨大なデータの収集や分析など、今まで大変だった作業を容易にすることができ、また、講義を通してAIが近年なぜ注目されているのかを知り、更に、AIについての知識・技術を勉強したいと思い、3年後期にAIシステムプログラムを選択しました。そして、このプログラムではこれらの技術を身に付け、実際に使用できるスキルをつけることができます。

近年のAIの発展は目覚ましく、非常に高精度なイラストを生成するAIは、広告やクリエイティブ業界で使われ、また、優れた言語モデルを搭載したChatGPTは様々なメディアで取り上げられ話題となっています。本学のAIシステムプログラムは、AIがどのような仕組みで動いているのか、その仕組みやアルゴリズムについて学習し、その後、プログラミング言語のPythonを用いて株価の予測や手書き文字認識など実践的な演習を行い、知識とスキルの両方を身につけることができます。また、私はこのコースで身につけたプログラミングスキルを活かして、Unity(ゲームエンジン)でゲーム開発をしています。2年生の終わりに、このプログラムを選択した決め手は、AIが世界的に重要な技術になりつつある中で、AIについて専門性の高い知識を得ることができ、講義を受けて面白いと感じたからです。

ロボット技術に特化したプログラム!

電気電子工学コースと知能情報コースとの連携をはかり、機械工学を基盤に、エレクトロニクス・ソフトウェア工学・制御工学など、幅広い知識を身につけたエキスパートを育成します。

工学部工学科 機械工学コース
ロボット工学プログラム 4年 中島 侑也 (佐世保南高等学校)

機械工学コースには、『機械工学プログラム』と『ロボット工学プログラム』があり、元々はロボットに関することを学びたかったので、このコースで学ぶロボット工学プログラムは自分にとっても合っていると感じました。ロボット工学プログラムを知ったのは入学してからで、少しでもロボットに興味があったり、知識を身に付けたいと思っている人は是非、選択してください。おすすめのプログラムです。ロボット工学プログラムは、基本的には機械工学プログラムの勉強に加えて、ロボット製作に必要な機械制御、電気・電子回路、プログラミングなどを学ぶことができます。授業を受けて、想像よりもロボットの定義は広く、身の回りに溢れていて、これからの未来は、もっと、もっと、ロボットが身近なものになり、大学で学んだ専門知識を活かすチャンスは増えてくると感じました。

全てのものがインターネットにつながる!

知能情報コースと機械工学コースとの連携をはかり、インターネットの世界と現実の世界を繋ぐ、近未来社会で活躍できる優れた技術者を育成します。

工学部工学科 電気電子工学コース
IoTシステムプログラム 3年 三岳 史知 (佐世保南高等学校)

機械工学・知能情報コースと連携するIoTシステムプログラムは、プログラミングやインターネットを利用する上で必要となる情報モラルや通信システムだけでなく、コースの特性として電気回路や電子回路などについても学ぶことができます。このプログラムで行う実験は、レポートを提出しなければならず、私を含む学生全員が苦戦して大変でしたが、講義や実験を通して得た知識が身につくと、基本情報技術者試験やITパスポート、電気主任技術者試験などの資格を得ることができます。なので、活躍できる業界(情報系・電気系など)は幅広く、就職に強いのがこのプログラムの特徴です。最近ではChatGPTが世界的に話題になっていますが、2年生の前期にAIに関する講義を受講したのがきっかけで、このプログラムを選択しました。

2023年度 フォーラム研修旅行 (5月19日・20日)

本学では新入生に対して、各コース毎に「フォーラム研修旅行」を実施しており、今後の大学生活に向けた自己の確立と当該学部の勉学への明確な動機づけを与える導入教育として重要な意味を持つほか、新入生にとっては、教員と親睦を深めたり新たに友人関係を築いたりする重要なカリキュラムとなっています。研修では、世界遺産の一つである軍艦島周遊や



造船所・工場などの視察見学(船舶・電気電子工学コース)、模型飛行機用エンジンの分解・組立および工作実習(機械工学コース)、熊本城など歴史的建造物の見学(建築学コース)、シーボルト記念館で西洋医療の起源や医療器具の歴史についての学習(医療学コース)、玄海エネルギーパークでの見学を通して、自然・原子エネルギーなど先進的な発電方法と技術についての学び(知能情報コース)、波佐見町での地域連携活動を通じて地域が抱える課題の探求(マネジメント工学コース)、熱エネルギーを活用する小浜町を訪れ、地域の環境特性について考察する(生命環境工学コース)など、これらの視察、見学及び活動を通じて、学生間や教員との相互交流・理解を深めました。



新入生歓迎行事(4月8日)

新入生歓迎行事を本学グリーンヒルキャンパスの体育館にて開催しました。学生自治会執行委員会が主催する企画で、新入生のみならずがよい大学生活を送れるように、ベロン部、ヨット部、陸上部、準硬式野球部、卓球部、新極真空手部、フットサルサークル、造形美術部、音系サークル、吹奏楽部、バスケット部、百人一首同好会、NiAS夢工房、NiAS-NECEなどが参加し、本学の部活・サークル・同好会の紹介、吹奏楽部と音系サークルによる演奏とライブ、景品が当たる抽選会を開催し、新入生を歓迎しました。



令和4年度 学位記授与式・卒業式・修了式 (3月17日)

学位記授与式・卒業式・修了式を本学グリーンヒルキャンパスの体育館にて挙行了。博士課程1名、修士課程15名、工学部92名、総合情報学部64名、別科日本語研修課程31名の卒業生が、将来への夢と希望に胸を膨らませ、それぞれの世界へ向けて母校を巣立ちました。式典は、新型コロナウイルス感染の拡大が懸念される現状を踏まえ、十分な予防対策を講じた上で、池上学長より学位記、卒業証書、修了証書が授与されました。池上学長は、『長崎総合科学大学における良き出会いと学びを財産とし、感謝と思いやりの心を忘れず、成長した自分自身を信じて、元気に一生懸命活躍されること』を祈念して、卒業生へエールを贈りました。



2022年度 企業研究セミナー(2月14日)

企業研究セミナーをホテルニュー長崎で開催しました。3月からの本格的な就職活動前に、全国から48社の幅広い業種の企業に参加していただき、学生に業界・業種・企業に触れ合う機会を持たせ、セミナーを通して、これまで培った社会人としての準備を仕上げていく機会として、キャリアセンターが開催し、学生の就活をサポートします。株式会社ユニバーサルワークス 久遠 龍史 代表取締役氏に「企業メッセージ」～長崎世界遺産の責任と取り組み～について講演していただきました。



NiAS Topics

大学創立80周年、高校創立60周年を記念して、『学校法人長崎総合科学大学創立80周年記念誌』(WEB版)を公開しました。あわせて、「学校法人長崎総合科学大学創立70周年記念誌」と「長崎総合科学大学附属高等学校創立50周年記念誌」を電子書籍化して公開しました。

こちらよりご覧ください。▶ https://nias.ac.jp/012_History/index.html



写真: 左から安田光春同窓会事務局長、御所健剛同窓会会長、田頭慎一理事長、池上国広学長

大学創立80周年・高校創立60周年記念誌が完成しました!!

3月7日、3号館3階会議室において、本学に多額の寄付くださいました長崎総合科学大学同窓会(会長 御所健剛様)感謝状をお贈りしました。ご厚志は「未来創造寄付金」として魅力ある学園づくりのために役立らせていただきます。



学生生活支援センター カウンセラー 杉永 真子

学生生活を充実サポート!! 学生生活支援センター

私たちはだれでも困難なことに遭遇したり、躓きを経験すると悩むことがあります。そのような時、自分自身で克服し、解決できることもありますが、誰かと一緒に考えることでより適切に対処できることもあります。学生生活支援センターでは、学生生活に関すること、人間関係、心の健康、性格、学業、進路・就職、将来についてなど、学生の皆さん一人ひとりの悩みや困り感について一緒に考え、心の整理をするお手伝いをさせていただきます。また、皆さんのお悩みに応じて、保健センターや学習支援センターなどとも連携を図ることで、より充実した学生生活を送るお手伝いをしていきます。どんな小さなことでもあなたの話をお聴きします。みなさま、どうぞお気軽にご相談ください。相談内容については、秘密を厳守します。

令和5年度 入学式(4月3日)

入学式を本学グリーンヒルキャンパスの体育館にて挙行し、大学院、学部、別科あわせて224名の入学生を迎えました。式典では黒川学長の式辞、理事長の祝辞に続いて、柴海一朗さん(工学部工学科船舶工学コース)が学生自治会代表祝辞、田添聖哉さん(工学部工学科建築学コース)が新入生代表宣誓を行いました。黒川学長は新入生へ『知力という実力と社会・対人関係力、自己制御力を併せ持った「人間力」を、是非、この大学で磨き上げてください。』と言葉を贈りました。

2023年度 NiASプロジェクト(4月27日)

NiASプロジェクトの審査を本学1号館の船舶製図室に行いました。NiASプロジェクトにエントリーした13グループは、持ち時間4分の中で、チャレンジしたい企画や研究をパワーポイントにて提案し、プレゼンテーションを行いました。すべてのグループが「NiASプロジェクト」として認定され、大学のサポートのもと活動を開始しました。

令和4年度 国際和親寮(留学生寮)防災訓練(3月14日)

国際和親寮(留学生寮)防災訓練を留学生の部屋(台所)を火元とする火災を想定して、実施しました。訓練では、留学生が火元を発見し、初期消火を行い、隣室の寮生へ避難を知らせ誘導し、避難場所へ避難する訓練を行いました。また、消防設備点検契約業者の指導のもと、水消火器を使用した消火訓練を行いました。



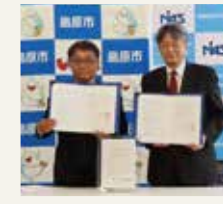
2022年度 留学生奨学基金(木原博記念)奨学金授与式(3月24日)

留学生奨学基金(木原博記念)奨学金授与式が本学3号館にて行われ、大学院生1名、工学部2名、総合情報学部1名に、池上学長より奨学生証と奨学金が授与されました。機械工学コース4年 張 珉沫(チャン ミンス)さんが奨学生代表で挨拶をしました。留学生奨学基金は、第6代学長である木原博氏の寄付金によって設立された留学生奨学基金(木原博記念)のもとに、本学に学ぶ留学生の勉学を奨励・援助し、留学生生活を通して国際間の相互理解を深めるため奨学金を給付するものです。



島原市との連携協定 (4月18日)

島原市と長崎総合科学大学は、脱炭素社会構築等に協力を研究において、連携のもと相互に協力し、地域社会の発展と人材育成及び学術の振興に寄与することを目的として、連携協定を締結いたしました。



DEJIMA博2023 おしごとランドに出展 (5月3日〜7日)

子供たちがやりたい職業を見つげられる体験型コンテンツとして、高機ドローン部と附属高等学校科学技術部1年生のメンバーが中心となり、電気電子工学コース及び生命環境工学コースの学生も協力して、トイドローンの操縦やシミュレーターを使用したドローンの操縦体験などを行いました。3日間出展し、約500名が体験しました。



サイバーテクニカル ボランティアに委嘱 (5月23日)

長崎県警より、情報通信技術を学ぶ大学生の専門技術を活かして、サイバー犯罪を防ぐことを目的として、知能情報コースの中橋夢歩さん(4年生)と西田武史さん(4年生)に「サイバーテクニカルボランティア」の委嘱状が交付されました。西田武史さんはサイバー空間の犯罪について「サイバー空間ならではの「見えない犯罪」が様々な所で起きています。これは、誰でも知らない間に被害者や加害者になる可能性がある」とのことです。だからこそ、少しでもサイバー犯罪を抑制し、人々の役に立てるように頑張ります。」と述べました。



川棚町との連携協定 (6月12日)

東彼杵郡川棚町と長崎総合科学大学は、地域課題や地域の発展、人材育成及び学術の振興に寄与することを目的として連携協定を締結しました。まず初めに、中大連携での棚田米のブランド化に取り組めます。



High school Information 附属高等学校ニュース

「eスポーツラボ」開催!

2022年度第2回目のラボが、1月11日(水)、附属高校を会場に、長崎出身のプロゲーマーであるチクリン氏をゲストにお迎えして、「教育×eスポーツ」をテーマに開催されました。本校科学技術部は、この春45名の新入部員を迎えました。これから本県高校eスポーツ界で、中心的な役割を担うことを目指し活動していきます。



プリンスリーグ九州に4年ぶりに復帰

12月17日・18日に佐賀市で開催された、「高円宮杯U-18プリンスリーグ九州 参入決定戦」において、対佐賀東高校1-0、対ロアッソ熊本2-1で勝ち抜き、プリンスリーグ1部昇格を果たしました。現在(4月〜12月)、1部10チーム総当たり2回戦制によるリーグ戦を戦っています。応援よろしくをお願いします。



写真:長崎新聞社提供

九州U-17サッカー大会 第3位

県新人大会で準優勝し、代表権を得て出場した「KYFA第44回九州高等学校U-17サッカー大会」(2月18日〜2月21日:沖縄県)において、予選リーグを突破し、決勝トーナメントに進出しました。準決勝では、鹿児島城西高校に0-0からのPK戦で惜しくも敗れたものの、3位決定戦では、予選リーグで敗れた日章学園高校を1-0で破り、見事に第3位に輝きました。



古豪復活! 令和5年度 長崎県高総体 ~ヨット男子 14年ぶり29回目の優勝~

附属高校ヨット部男子が、6月3日(土)に長崎市のサンセットマリーナで行われた第75回長崎県高等学校総合体育大会ヨット競技において、420級で梅崎・伊藤組が1位になるなど活躍し、「学校対抗」で、実に14年(13大会)ぶりとなる優勝を成し遂げました。ヨット部は、6月16日(金)から福岡市で開催される九州大会に出場し、インターハイを目指します。

- 【学校対抗】優勝(14年ぶり29回目)
- 【個人】420級 1位/梅崎 賢成(3年)・伊藤 一成(3年)組
- 2位/村中 優希(2年)・菊田 翠優(2年)組
- シングルハンダー級 2位/堀田 匠(3年)



令和5年度 入学式

4月7日(金)の入学式では、定員を大きく超える142名の新生入生が決意を胸に校門をくぐりました。新入生は、4月20日(木)から、1泊2日で、日吉自然の家で「フレンドリーセミナー」を行い、「チーム総附」の一員としての絆を深めました。



3年ぶりの修学旅行

2月15日(水)から18日(土)まで、2年生が3泊4日の日程で、東京方面へ3年ぶりの「修学旅行」を実施しました。コロナやインフルエンザの影響を受けることなく、事故や体調不良もなく、予定どおり「コース別研修」「都内自主研修」を行い、その後、東京ディズニーランドや、鎌倉、横浜を訪れる日程で、充実した楽しい、思い出に残る旅となりました。



文理ハイブリッドコース

「N7WAY」 「N7WAY」とは?

高大一貫教育システム。今までの普通科、工業科、商業科などの枠組みを超え、予測不可能な時代を見据え、多様性の視点から創造性を構築する次世代型キャリア教育。

文理ハイブリッドコースでは、進学に向けた基礎学力の向上および思考力・判断力・表現力の育成を目標としています。基礎学力向上のため各教科にバランスよく取り組み、月曜、木曜には7時間授業を行うことで他コース以上の授業時間を確保しています。また、表現力の育成に向けて、大学のマネジメント工学コースと連携し、「プレゼンテーション基礎」を学んでいます。他にも、卒業生による「進路講話」等を実施することで、学習に対するモチベーションを高めながら日々の授業に取り組んでいます。



令和4年度(2022年度)法人の財務状況

事業活動収支計算書 (平成4年4月1日〜令和5年3月31日) (単位:千円)				
項目	収入の部		支出の部	
	教育活動収支	学生生徒等納付金	1,130,268	人件費
	手数料	12,961	教育研究経費	664,651
	寄付金	19,883	管理経費	187,170
	経常費等補助金	379,016	徴収不能額等	3,848
	付随事業収入	202,182		
	雑収入	128,445		
	教育活動収入計	1,872,755	教育活動支出計	1,981,211
	教育活動収支差額			△108,456
教育活動外収支	受取利息・配当金	2,327	借入金等利息	1,338
	その他の教育活動外収入	0	その他の教育活動外支出	0
	教育活動外収入計	2,327	教育活動外支出計	1,338
	教育活動外収支差額			989
	経常収支差額			△107,467
特別収支	資産売却差額	0	資産処分差額	31,790
	その他の特別収入	19,868	その他の特別支出	0
	特別収入計	19,868	特別支出計	31,790
	特別収支差額			△11,922

貸借対照表 (令和5年3月31日現在) (単位:千円)	
資産の部	
固定資産	7,806,938
有形固定資産	7,263,944
特定資産	537,924
その他の固定資産	5,070
流動資産	391,701
合計	8,198,639
負債の部	
固定負債	856,462
流動負債	579,119
合計	1,435,581
純資産の部	
基本金	13,166,085
繰越収支差額	△6,403,026
合計	6,763,059

※詳しい決算内容につきましては、ホームページをご覧ください。